2005東日本トップクラブリーグ

昨年発足した「東日本トップクラブリーグ」は、この大会の優勝チームが全国クラブ大会優勝、日本選手権出場など大きな成果を上げることが出来ました。また、地域に根ざした組織作りも着々と進行しており、グランド作り、年少者(ユース&ジュニア)へのラグビー普及、生涯スポーツとしてのシニアチームの発足、クラブ帯同公認レフリーの養成、地域の行政との連携など、様々な事業が発足しております。

高校生世代への普及活動はどこのクラブもやっている一般的事業となりました。また、クラブ帯同公認レフリーの中からは、レフリーアカデミーへ選抜されるレフリーも誕生しています。大会会場は昨年以上のグレードとなりました。

この方向性をよりいっそう推進するため、2年目を迎えた東日本トップクラブリーグを次の要領で実施します。出場チームの皆さん、観戦に訪れるラグビーファンの皆さん、この大会目指して下位大会で頑張っておられる全国のラガーメンの皆さん、クラブを支えて下さっているスタッフやご家族の皆さん、昨年以上のご支援とご協力をお願いします。

<トップクラブリーグ・構成チーム>

昨年度の戦績に基づき、上位3チームのAブロック、下位3チームのBブロックに分ける。A、Bそれぞれがリーグ戦を行い、その成績に基づいて決勝トーナメント戦を実施する。試合会場は、グランドを提供したクラブの貢献を基に配置する。決勝戦は11月3日、慶明戦と抱き合わせで秩父宮ラグビー場で実施する。

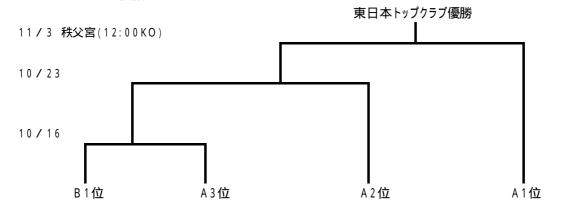
Aプロック	B プロック
タマリバクラブ	ピッグノーズ
曼荼羅クラブ	三鷹オールカマーズ
北海道バーバリアンズ	多摩クラブ(本年昇格)

<プロック別予選リーグ>

Aプロック	タマリバ	曼荼羅	北海道バーバリアンズ
タマリバ	* * *	9 / 4 三ツ沢(14:00)	9 / 2 5月寒(12:00)
曼荼羅		* * *	10/10月寒(14:00)
北海道バーバリアンズ			* * *

Bプロック	ピッグノーズ	三鷹オールカマーズ	多摩クラブ
ピッグノーズ	* * *	9 / 1 1印西(12:00)	9 / 4 多摩(14:00)
三鷹オールカマーズ		* * *	9 / 1 8 善行(14:00)
多摩クラブ			* * *

<トップクラブリーグ・決勝トーナメント>



トップクラブリーグの理念

<地域に根ざすこと>

「クラブチームは地域に根ざして・・」と言われるが、果たしてどれだけのクラブが地域に根ざしているのだろうか?

同好会やサークルではなく、真の意味で「クラブ」になるためには、クラブがそれ相応の努力をし、社会的な義務を果たし、地域のラグビー活動の拠点になることが必要である。そのための「トップクラブリーグ」であり、単に強さを求めるだけなら社会人チームにはかなわない。二番煎じではなく、クラブでしか出来ないことをやってこそ「トップクラブリーグ」なのである。

< 規律を保って・楽しく・安全に > が、トップクラブリーグの理念であり、以下の具体的施策を具現化し、 実行して行く使命をトップクラブは背負っている。全国のクラブチームの模範となり、目標とされるクラブ作り を目指す。

<トップクラブリーグの条件>

トップクラブリーグを構成するチームは、実力(競技力)、運営力、組織力、地域への貢献度などの諸点で「トップクラブ」と自他共に許すクラブでなければならない。その前提として、クラブの財政基盤をしっかりと確立した上でリーグ戦へ参加することは言うまでもない。トップクラブは、そのプライドにかけて、以下の事項の実現に全力を尽くす。

1.単一チームではなく、複数のチームを有する組織であること。

下位組織としてのジュニアやユース世代、また、生涯スポーツとしてのシルバー世代、女子チーム・・等々、クラブ内に複数のチームを保有して、地域のラグビーニーズに応えることの出来るクラブであること。

2.リーグ戦のために一定数の芝生グランドを提供できること。

ラグビーは芝生の上でプレーするものであることを再確認し、リーグに対して一定回数以上の芝生グランドの提供ができること。必ずしも自前である必要はないが、行政や企業とのタイアップ、その他あらゆる手段を用いて一つでも多くの芝生グランド作りに貢献する。

3.公認レフリーの養成に努力すること。

ラグビーの普及、強化、発展に、良きレフリーの存在はかけがえのないものである。しかし、 良きレフリーは天から降っては来ない。各クラブは自チーム内で出来るだけ多くの公認レフリー (B級以上)を発掘し、養成に努めること。

4.リーグ運営会議を設ける。

リーグ戦を運営するため、グランドの提供、補助役員の手配、その他運営に関する事務処理するため、「リーグ運営会議」を設置する。各クラブから選出された委員と、クラブ委員会とで連携を保った上でリーグ戦を主体的に運営する。

- * トップクラブリーグへの参加は義務ではない。リーグ戦への出場を辞退したチームが出た場合には、下から順次繰り上げる。
- * 選手権大会(トーナメント戦の部)で優勝しても、トップクラブリーグの理念をクリアーできないクラブはトップクラブリーグ戦へ加盟することはできない。

<トップクラブリーグ日程表>

日時	対戦	会場	キックオフ	備考
9月4日(日)	曼荼羅 - タマリバ	三ツ沢	14:00	
9月4日(日)	ピッグノーズ - 多摩クラブ	多摩陸上	14:00	
9月11日(日)	三鷹オールカマーズ - ピッグノーズ	印西	12:00	流経大 - 筑波大(14:00)
9月18日(日)	多摩クラブ - 三鷹オールカマーズ	善行	14:00	
9月25日(日)	タマリバ - 北海道バーバリアンズ	月寒	12:00	早大 - 立大(14:00)
10月10日(月·祝)	曼荼羅 - 北海道バーバリアンズ	月寒	14:00	
10月16日(日)	決勝トーナメント1回戦			
10月23日(日)	決勝トーナメント2回戦			
10月30日(日)	トップリーグ5位 - 選手権準優勝	多摩陸上	14:00	チャレンジマッチ入替戦
11月3日(祝)	決勝戦	秩父宮	12:00	慶應大 - 明治大(14:00)

は有料試合

<東日本クラブ選手権大会・日程表>

日時	婵妏	会場
9月4日(日)	1回戦(1試合)	千葉、
9月18日(日)	2回戦(8試合)	熊谷、名取
9月19日(日)	3回戦(4試合)	熊谷、名取
10月9日(日)	準決勝(2試合)	宇都宮
10月10日(月·祝)	決勝(1試合)	宇都宮
10月30日(日)	チャレンジマッチ(トップリーグ5位 - 選手権準優勝)	多摩陸上

^{*}トップリーグの最下位(6位)は、翌年自動降格。

^{*}選手権の優勝チームは、翌年自動昇格。

^{*}トップリーグの5位は、選手権準優勝チームとチャレンジマッチ(入替戦)を実施する。